

きょうと ふけいさつ
京都府警察の

ワークシート解答・解説編

動画はここだよ
7分27秒

さくら巡査と学ぶ

交通安全
ワークシート

交通事故のおそろしさ

ねらい：なぜ交通事故が起きたのかを考えて、ルールを守る大切さを知ろう。

① あなたが、道路を歩いているときに、びっくりしたり、こわかったりしたことを書いてみよう。

青信号で渡っているとき、車が止まらなかった

横断歩道のないところを渡っている人がいた など

道路での危険を体験した、見たなどの意見を聞いてみましょう。



② たくみくんの交通事故について考えよう。

「考えてみてね」で動画を止め、考えてみましょう。



なぜ、交通事故は起こったのかな。

横断歩道を渡らなかったから 飛び出したから

安全確認をしていなかったから など

どうすれば、交通事故は起こらなかったかな。

横断歩道を渡る 慌てない

渡る前に、止まって周りの安全を確認する など

みんななら、どこから公園に行くかな？

近くに横断歩道がある場合は、横断歩道を渡りましょう。近くにない場合は、左右の見通しのよい場所を選び、止まって周りの安全を確認してからまっすぐ渡りましょう。

③ たくみくんが交通事故にあったときの、たくみくんや、家族や友達などまわりの人たちの気持ちを考えよう。



たくみくんは、どんな気持ちになったかな。

まわりの方は、どんな気持ちになったかな。

大好きなサッカーができなくて悲しい

助かるか、ケガが治るかすごく不安

どうして横断歩道を渡らなかったんだ

どうして飛び出したんだ

ケガが痛い 家族に心配させてつらい

サッカーや学校に行けずにかわいそう

まとめ 左の文と右の文をつなげて、正しいセット明になるように、線でむすぼう。

小学生が歩いているときの交通事故、一番多い原因は？

道路へのとび出し。

歩道橋の横断。

道路をわたるとき、どこからわたる？

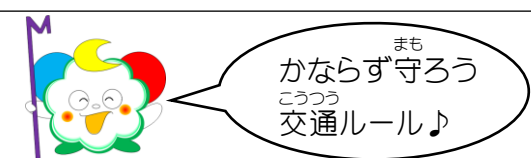
近くの横断歩道。

止まっている車の間。

道路をわたる前に、することは？

何も見ないで、急いでわたる。

止まって、車やバイク、自転車が近づいてこないかを、よく見る。



みんなが、交通事故にあわないように、おうちの方にもつたえよう。

～ 保護者のみなさまへ ～

もし、大事な子どもたちが交通事故に遭ったらと、想像するだけでも恐ろしいことです。現実にさせないためにも、日頃からの子どもたちへの交通安全指導が不可欠です。たくみくんの作文を自分のことに置き換えて、もし、交通事故に遭ったらどうなるのか、家族や友達はどうな気持ちになるのか、また、交通事故に遭わないためにはどうすればいいのかを、親子で話し合ってみましょう。

※ 冒頭のQRコードから、ワークシートの解説をご覧ください。

